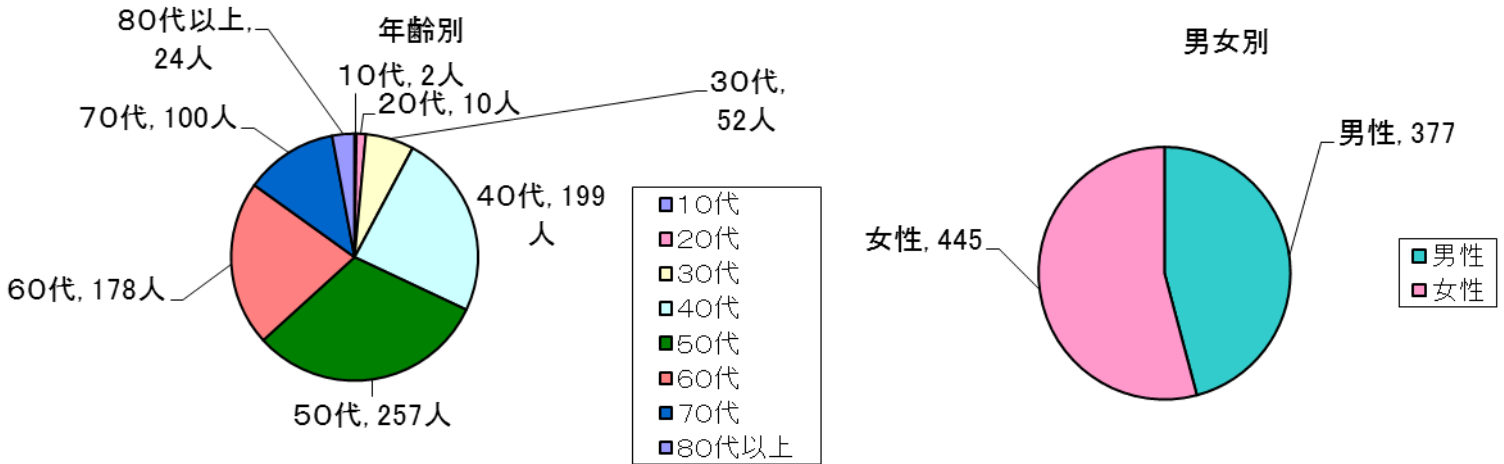


Uモニ アンケート集計結果

第 142 回のテーマは、【性の多様性に関するアンケート】でした。

- ◎ 登録者数 1,489 人
- ◎ 実施期間 令和 4 年 11 月 18 日(金)～11 月 24 日(木)
- ◎ 回答者数(回答率) 822 人(55.2%)



問 1. 令和 3 年 5 月から実施している「浦安市パートナーシップ宣誓制度」をご存じですか。

設問	回答内容	件数	合計	比率	グラフ
問 1. 令和 3 年 5 月から実施している「浦安市パートナーシップ宣誓制度」をご存じですか。	1. 言葉も意味も知っている	421	822	51%	
	2. 言葉は聞いたことがあるが意味は知らない	181		22%	
	3. 言葉も意味も知らない	220		27%	

「言葉も意味も知っている」と回答したモニターが 51%で最も多く、「言葉は聞いたことがあるが意味は知らない」は 22%、「言葉も意味も知らない」は 27%でした。

問 2. あなたは、次の言葉をどの程度ご存じですか。それぞれ 1 つずつ選択してください。

設問	回答内容	件数	合計	比率	グラフ	
問 2. あなたは、次の言葉をどの程度ご存じですか。それぞれ 1 つずつ選択してください。	LGBT	1. 言葉も意味も知っている	751	822	91%	
		2. 言葉は聞いたことがあるが意味は知らない	60		7%	
		3. 言葉も意味も知らない	11		1%	
	SOGI	1. 言葉も意味も知っている	140	822	17%	
		2. 言葉は聞いたことがあるが意味は知らない	107		13%	
		3. 言葉も意味も知らない	575		70%	
	アライ	1. 言葉も意味も知っている	75	822	9%	
		2. 言葉は聞いたことがあるが意味は知らない	49		6%	
		3. 言葉も意味も知らない	698		85%	
アウトティング	1. 言葉も意味も知っている	173	822	21%		
	2. 言葉は聞いたことがあるが意味は知らない	62		8%		
	3. 言葉も意味も知らない	587		71%		

LGBT について、「言葉も意味も知っている」と回答したモニターは 91%で、多くのモニターが LGBT を知っていることがわかりました。

一方、SOGI、アライ、アウトティングについては、「言葉も意味も知らない」と回答したモニターがそれぞれ 70%、85%、71%となり、多くのモニターに認知されていないことがわかりました。

問 3. あなたの周りに性的少数者の方はいますか（いましたか）。

設問	回答内容	件数	合計	比率	グラフ
問 3. あなたの周りに性的少数者の方はいますか（いましたか）。	1. いる(いた)	171	822	21%	
	2. そう思われる人はいる(いた)	125		15%	
	3. いない	256		31%	
	4. わからない	270		33%	

「周りに性的少数者がいる(いた)」と回答したモニターは21%、「そう思われる人はいる(いた)」は15%となり、3割以上のモニターの周りに性的少数者がいる(いた)ことがわかりました。一方、周りに性的少数者が「いない」は31%、「わからない」は最も多く、33%となりました。

問4. 性的少数者であることを理由とする偏見や差別などの人権侵害によって、性的少数者の方々にとって生きづらい社会だと思いますか。

設問	回答内容	件数	合計	比率	グラフ
問4. 性的少数者であることを理由とする偏見や差別などの人権侵害によって、性的少数者の方々にとって生きづらい社会だと思いますか。	1.思う	226	822	27%	
	2.どちらかと言えば思う	360		44%	
	3.どちらともいえない	102		12%	
	4.どちらかと言えば思わない	33		4%	
	5.思わない	32		4%	
	6.わからない	69		8%	

「生きづらい社会だと思う」と回答したモニターは27%、「どちらかと言えば思う」は44%であり、7割以上のモニターが生きづらい社会だと思っていることがわかりました。一方、「どちらともいえない」は12%、「どちらかと言えば思わない」、「思わない」は4%となりました。

問5. そのように思った理由を教えてください。【複数回答可】

設問	回答内容	件数	合計	比率	グラフ
問5. そのように思った理由を教えてください。【複数回答可】	1.いじめ(悪口、嫌がらせなど)を受ける	298	586	51%	
	2.服装・言葉遣いなどを強要される	219		37%	
	3.トイレ・更衣室が使いづらい	377		64%	
	4.申請書などに性別の記入を求められる	273		47%	
	5.相談する相手がいない	198		34%	
	6.周囲の人の理解が得られない	384		66%	
	7.就職・仕事などで不利・不当な扱いを受ける	221		38%	
	8.同性のパートナーとの関係を認めてもらえない	251		43%	
	9.住宅を借りづらい	101		17%	
	10.行政機関の相談・支援が不十分	120		20%	
	11.その他	17		3%	

性的少数者の方々にとって生きづらい社会だと思う理由について、「周囲の人の理解が得られない」と回答したモニターが66%で最も多く、次に「トイレ・更衣室が使いづらい」が64%、以下、「いじめ(悪口、嫌がらせなど)を受ける」が51%、「申請書などに性別の記入を求められる」が47%となりました。

問6. 家族が性的少数者だとわかった場合どのように思うか、あなたの気持ちにもっとも近いものを教えてください。

設問	回答内容	件数	合計	比率	グラフ
問6. 家族が性的少数者だとわかった場合どのように思うか、あなたの気持ちにもっとも近いものを教えてください。	1.特に抵抗はない	216	822	26%	
	2.やや抵抗がある	322		39%	
	3.抵抗がある	145		18%	
	4.わからない	139		17%	

「やや抵抗がある」と回答したモニターは39%、「抵抗がある」は18%となり、半数以上のモニターが、家族が性的少数者だとわかった場合、抵抗があると感じていることがわかりました。一方、「特に抵抗はない」と回答したモニターは26%となりました。

問7. 友人が性的少数者だとわかった場合どのように思うか、あなたの気持ちにもっとも近いものを教えてください。

設問	回答内容	件数	合計	比率	グラフ
問7. 友人が性的少数者だとわかった場合どのように思うか、あなたの気持ちにもっとも近いものを教えてください。	1.特に抵抗はない	418	822	51%	
	2.やや抵抗がある	247		30%	
	3.抵抗がある	70		9%	
	4.わからない	87		11%	

「特に抵抗はない」と回答したモニターが51%で最も多く、「やや抵抗がある」は30%、「抵抗がある」が9%でした。半数以上のモニターが、友人が性的少数者だとわかった場合、抵抗がないと感じていることがわかりました。

問8. 学校や職場の人が性的少数者だとわかった場合どのように思うか、あなたの気持ちにもっとも近いものを教えてください。

設問	回答内容	件数	合計	比率	グラフ
問8. 学校や職場の人が性的少数者だとわかった場合どのように思うか、あなたの気持ちにもっとも近いものを教えてください。	1.特に抵抗はない	501	822	61%	
	2.やや抵抗がある	201		24%	
	3.抵抗がある	50		6%	
	4.わからない	70		9%	

「特に抵抗はない」と回答したモニターが61%で最も多く、「やや抵抗がある」は24%、「抵抗がある」は6%でした。6割以上のモニターが、学校や職場の人が性的少数者だとわかった場合、抵抗がないと感じていることがわかりました。

問9. 性的少数者に関する社会的な意識が高まっていますか。

設問	回答内容	件数	合計	比率	グラフ
問9. 性的少数者に関する社会的な意識が高まっていると思いますか。	1.思う	155	822	19%	
	2.どちらかといえば思う	416		51%	
	3.どちらともいえない	132		16%	
	4.どちらかといえば思わない	52		6%	
	5.思わない	31		4%	
	6.わからない	36		4%	

「意識が高まっていると思う」と回答したモニターは19%、「どちらかといえば思う」は51%となり、7割のモニターが性的少数者に関する社会的意識が高まっていると思っていることがわかりました。一方、「どちらともいえない」は16%、「どちらかといえば思わない」は6%、「思わない」は4%となりました。

問10. 性的少数者の方がより生活しやすい社会になるためには、どのような取り組みが必要だと思いますか【複数回答可】

設問	回答内容	件数	合計	比率	グラフ
問10. 性的少数者の方がより生活しやすい社会になるためには、どのような取り組みが必要だと思いますか【複数回答可】	1.行政による制度や環境の整備	485	822	59%	
	2.法律や条例による差別の禁止	404		49%	
	3.専門相談窓口の設置	256		31%	
	4.イベントや講座による理解の促進	208		25%	
	5.啓発パンフレットの配布	123		15%	
	6.教育現場での啓発活動	469		57%	
	7.何もする必要はない	62		8%	
	8.わからない	69		8%	
	9.その他	38		5%	

「行政による制度や環境の整備」と回答したモニターが59%で最も多く、次に「教育現場での啓発活動」が57%、以下、「法律や条例による差別の禁止」が49%、「専門相談窓口の設置」が31%となりました。

問11. 性の多様性を認め合う社会をつくるために、市が何らかの対策を講じることが必要だと思いますか。

設問	回答内容	件数	合計	比率	グラフ
問11. 性の多様性を認め合う社会をつくるために、市が何らかの対策を講じることが必要だと思いますか。	1.必要だと思う	266	822	32%	
	2.どちらかといえば必要だと思う	282		34%	
	3.どちらともいえない	119		14%	
	4.どちらかといえば必要だと思わない	49		6%	
	5.必要だと思わない	59		7%	
	6.わからない	47		6%	

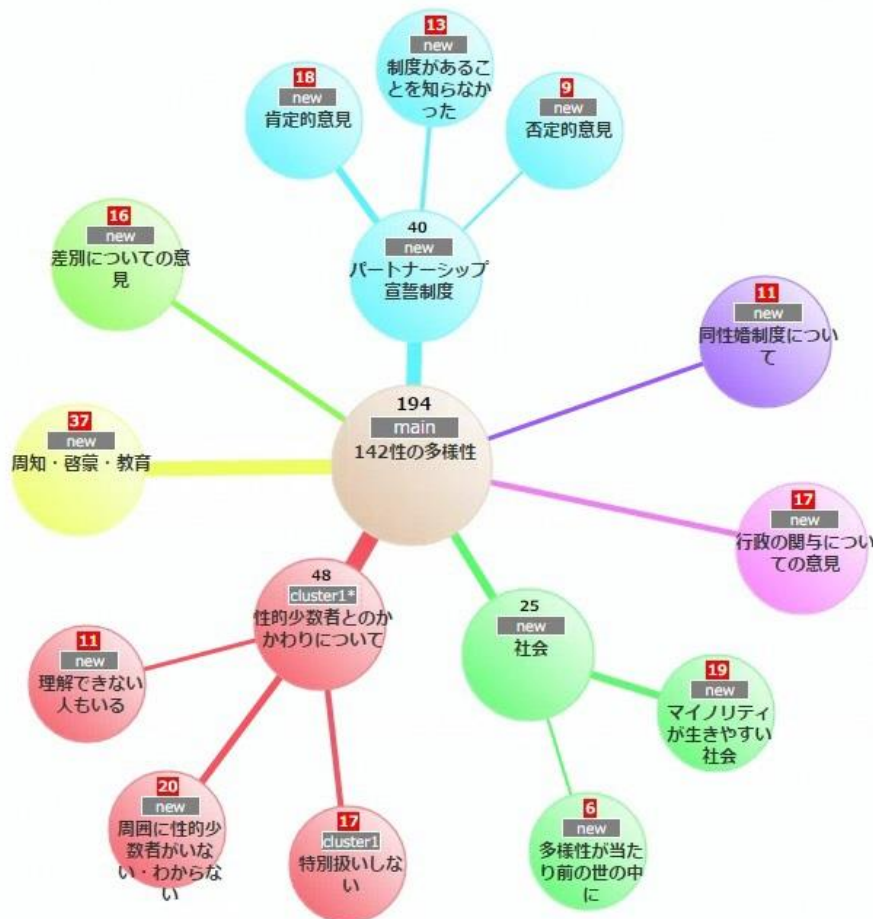
「対策を講じることが必要だと思う」と回答したモニターは32%、「どちらかといえば必要だと思う」は34%となり、6割以上のモニターが何らかの対策を講じる必要があると思っています。

ることがわかりました。一方、「どちらともいえない」は14%、「どちらかといえば必要だと思わない」は6%、「必要だと思わない」は7%となりました。

問12. 性的少数者やパートナーシップ宣誓制度に関して、ご意見などありましたら、ご自由にお書きください。

設問	回答内容	件数	合計	比率	グラフ
問12. 性的少数者やパートナーシップ宣誓制度に関して、ご意見などありましたら、ご自由にお書きください。	回答あり	254	254	31%	

性の多様性に関するご意見は、822人中254人（31%）のモニターからいただきました。



パートナーシップ宣誓制度制度については、「導入したことは素晴らしい」という意見がある一方、「制度を知らなかった」、「必要とは思えない」という意見も見られました。また、性の多様性について、周知・啓蒙が必要であるという意見や、性的少数者とのかわり方に関する意見を多くのモニターからいただきました。

まとめ

今回のアンケート調査で、「浦安市パートナーシップ宣誓制度」を5割のモニターが意味や言葉を知らないという回答がありました。より多くの市民に性の多様性について理解していただけるように、ホームページ・広報紙などで、更なる啓発を実施したいと思います。また、小学生のうちから性の多様性に関する教育が必要である意見をいただきました。今後の施策の参考とさせていただきます。

今後も、「Uモニ」へのご協力をお願いします。